

もっと

あなたの **NPO** は成長できる！

事業設計図

ツリー型

ロジック・モデル・シート

などの作成支援をします！



手引書や本を読んだり、講座等での解説だけでは、なかなか作れないという声から作成支援者とじっくりと対話しながら作っていく機会を用意しました。

今、社会的インパクト評価のツールとしてロジックモデル (LM) が注目されています。ところが LM や LM の集合体は、ややもすると特定事業の正当化に陥りやすいことに注意すべきです。評価のための評価をしていくことで事業が正当化され NPO 等の良さが損なわれます。TLM は実現したいビジョンをまず設定し、それを基準にして事業の有効性を問い直すという性格をもっている点であり、評価のためのツールでなく、PDCA サイクルに紐づけることにより vision 達成のためのツールとなることが大きな違いです。

TLM は当協会の代表理事後房雄が開発し、目標から演繹的に MECE* に分解しながら作成していくという独自の作成方法は後房雄と藤岡喜美子が「稼ぐ NPO」にて、初めて紹介しています。

休眠預金活用における事業設計図や TLM を稼ぐ NPO の筆者とじっくり対話しながら、作成してみませんか。

*MECE とは “Mutually Exclusive, Collectively Exhaustive” 漏れなくダブリなく

作成支援者



後房雄氏

公益社団法人日本サードセクター経営者協会代表理事
愛知大学地域政策学部教授、
名古屋大学名誉教授、公共
政策学会元会長



藤岡喜美子氏

公益社団法人日本サードセクター経営者協会執行理事
一般社団法人こども女性
ネット東海執行理事

- 時間 1回2時間程度 (2～3回程度)
- 料金 一律 50,000 円 (税込)
- 形式 オンライン
対面希望の場合は作成支援者にかかる交通費は実費でいただきます。
- 申込 E-mail (support@jacevo.jp) に
下記の内容を入力してお申し込みください。



①団体名、②代表者名、③担当者名、④〒住所、⑤電話番号、⑥FAX 番号、⑦E-mail、⑧直近決算の財政規模、⑨理事の数、⑩職員数、⑪申込動機

お気軽にお申し込みください



> 作成支援者紹介

後 房雄氏

公益社団法人日本サードセクター経営者協会代表理事
愛知大学地域政策学部教授、名古屋大学名誉教授、公共政策学会元会長

1954年生まれ。専門は、政治学、行政学、NPO論。福祉国家と非営利セクター、自治体改革論などが研究テーマ。
愛知県東海市において、市民参画、行政経営ができる総合計画作成支援を行い、その後、複数の自治体で政策アドバイザーを務める。2004年ガバナンスにて考案したツリー型ロジックモデルシートを発表。複数の自治体で行政評価に活用。
『グラムシと現代日本政治--「受動的革命」論の思想図』(世界書院、1990年)『政権交代のある民主主義--小沢一郎とイタリア共産党』(窓社、1994年)『オリブの木 政権戦略--イタリア中道左派連合から日本政治へのメッセージ』(大村書店、1997年)『NPOは公共サービスを担えるか一次の10年への課題と戦略』(法律文化社、2009年)『政権交代への軌跡--小選挙区制型民主主義と政党戦略』(花伝社、2009年)『稼ぐNPO』(カナリアコミュニケーションズ、2016年)

藤岡 喜美子氏

公益社団法人日本サードセクター経営者協会執行理事
一般社団法人こども女性ネット東海執行理事

愛知県生まれ。東京海上火災保険(株)勤務、専業主婦になったあと30代で史上最年少の婦人会長、福祉ボランティア団体を複数立ち上げ、その後地区推薦の町議会議員を1期務める。2005年より、市民フォーラム21・NPOセンター事務局長就任。全国発の民設民営NPOセンターとして、NPOの支援を積極的に行う。2009年、公益社団法人日本サードセクター経営者協会設立中心メンバー。市民、行政、企業の3つのセクターに身を置いた経験から新しい社会システム構築に向けての政策提言や活動を行う。複数の自治体で、総合計画、協働条例、自治基本条例等の作成支援や政策アドバイザーを務める。約1,000件の起業支援実績があり、女性や社会性重視の組織の起業支援・経営支援を行い、多くの女性起業家、社会起業家が活躍している。東京都インキュベーション施設インキュベーションマネージャー、東京都女性・若者・シニア創業サポート事業アドバイザー。著書:「サードセクター組織のためのオンリーワン戦略 2007年」「早わかり子ども子育て支援新制度」(ぎょうせい、2011年)『稼ぐNPO』(カナリアコミュニケーションズ、2016年)

> ツリー型ロジックモデルシートとは

point1

新しい事業をつくる
ときの**考えるた
めの道具**になりま
す。

point2

助成金を申請する
ときの**説明ツール**
になります。

point3

事業を実施する
ときの**管理ツール**と
して使えます。

point4

成果の達成度をみ
ながら業務の改善
や見直しをする**評
価の道具**として使
えます。

ツリー型ロジック・モデル・シートは1枚の紙の上に描かれる見取り図です。NPO等の活動に参画する人が必要な情報を共有し、わかりやすく図式化された工程にのっとり、ビジョン達成のための遂行過程を的確にモニターし、その団体が自ら定めた目標に至る最も有効な道程をたどることができるように導く地図です。自分たちの目標に、いつまでにどんな方法でたどりつくのかを、よく考えてつくりあげる地図です。
この地図は買うことはできません。自分たちの手で創るしかないので。つくり方を聞いただけでは作成はできません。開発者と何度も対話を重ねながら作成していきます。

> お申込み

成果志向の経営のためにサポートします！

E-mail (support@jacevo.jp) に下記の内容を記入してお申し込みください。

- ①団体名、②代表者名、③担当者名、④〒住所、⑤電話番号、⑥FAX番号、
⑦E-mail、⑧直近決算の財政規模、⑨理事の数、⑩職員数、⑪申込動機



お申込みは
こちら

> お問合せ

Mail

support@jacevo.jp



「稼ぐNPO」
～利益をあげて社会的使命へ突き進む～
(カナリアコミュニケーションズ)

